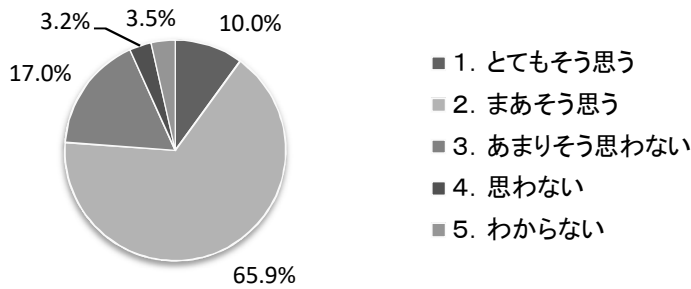


学校評価アンケート結果【保護者全体】

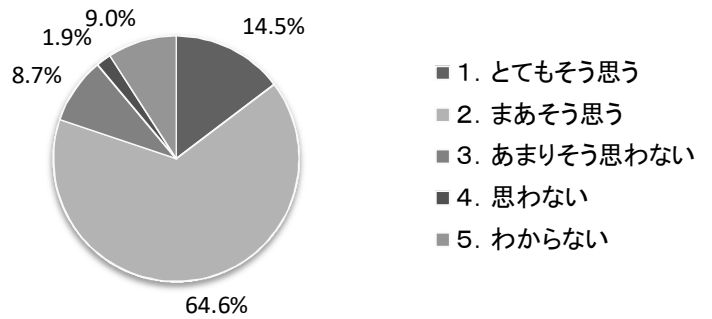
令和2（2020）年 和歌山市立川永小学校

項目	1. とてもそう思う	2. まあそう思う	3. あまりそう思わない	4. 思わない	5. わからない
1. 学校は、学校の教育活動や子どもの様子を保護者にわかりやすく伝えている	10.0%	65.9%	17.0%	3.2%	3.5%
2. 学校は、子どもにわかりやすい授業を工夫している	18.3%	62.7%	8.0%	1.3%	9.3%
3. 学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取り組みを十分行っている	17.4%	60.5%	13.8%	1.9%	6.4%
4. 学校は、いじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいる	12.9%	48.9%	16.1%	1.9%	19.6%
5. 子ども一人一人が大切にされ、認められる学校になっている	14.5%	64.6%	8.7%	1.9%	9.0%
6. 学校は、子どもに生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度を教育している	15.8%	66.9%	9.0%	0.6%	7.7%
7. 家庭・地域と小学校は、それぞれの役割を果たし、連携・協力をしている	13.5%	65.3%	10.9%	1.6%	8.0%
8. 学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすい	10.0%	57.9%	20.9%	5.8%	4.8%
9. 子どもは、毎日楽しそうに小学校へ通っている	51.4%	42.1%	3.9%	0.6%	1.9%
10. 子どもは、学習内容がわかり、基礎的な学力が身についている	26.4%	62.4%	8.0%	0.6%	1.9%
11. 子どもは、学校での出来事をよく話す	35.7%	50.5%	10.9%	3.9%	1.9%
12. 子どもは、家族や近所の人など、誰にでもあいさつができる	25.1%	49.5%	19.9%	2.6%	2.6%
13. 子どもは、給食の時間を楽しみにしている	41.2%	37.6%	14.1%	4.8%	1.9%
14. 子どもは、早寝早起きして、朝ご飯を食べて登校している	47.6%	38.9%	10.9%	1.0%	1.3%
15. 子どもは、進んで学習や読書をする態度が育っている	15.8%	39.2%	33.8%	8.4%	2.6%
16. テレビやゲームの時間について、家庭でルールを決め、守っている	22.5%	45.3%	22.2%	8.0%	1.6%

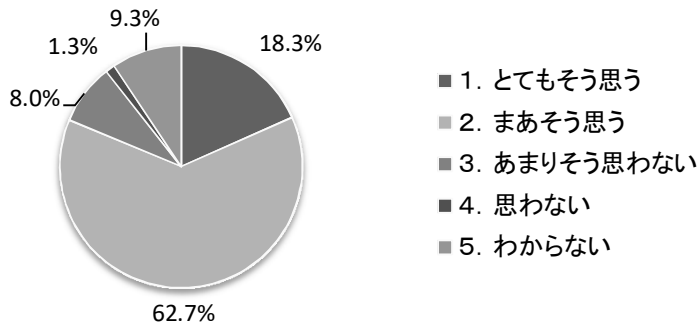
1. 学校は、学校の教育活動や子どもの様子を保護者にわかりやすく伝えている



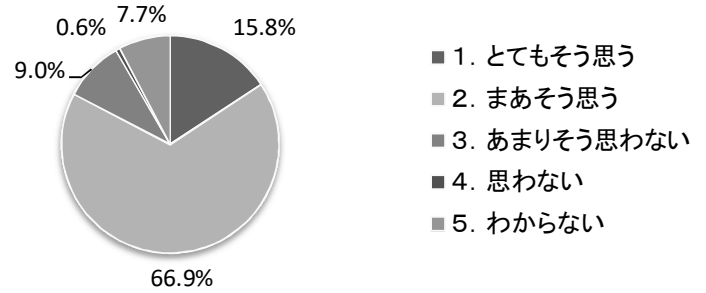
5. 子ども一人一人が大切にされ、認められる学校になっている



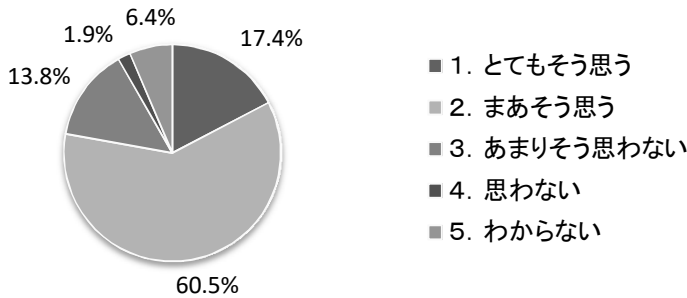
2. 学校は、子どもにわかりやすい授業を工夫している



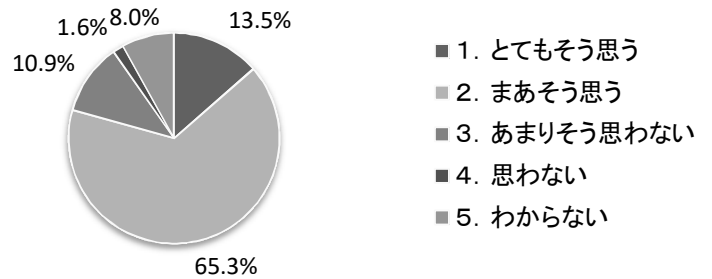
6. 学校は、子どもに生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度を教育している



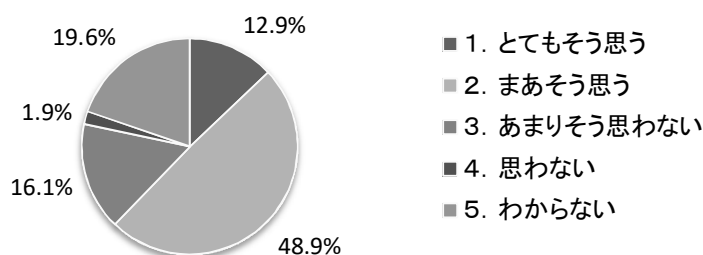
3. 学校は、子どもの安全確保・健康管理のための取り組みを十分行っている



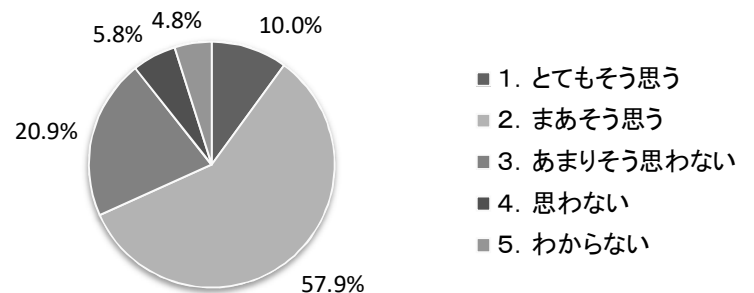
7. 家庭・地域と小学校は、それぞれの役割を果たし、連携・協力をしている



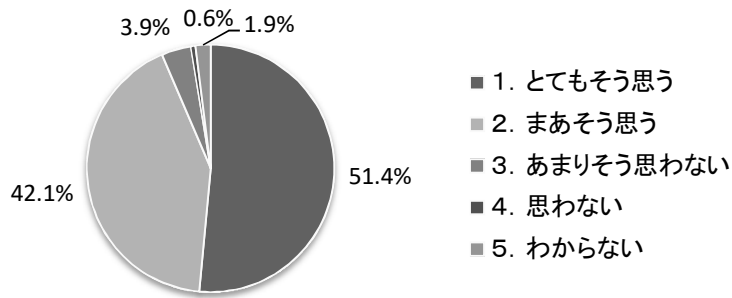
4. 学校は、いじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいる



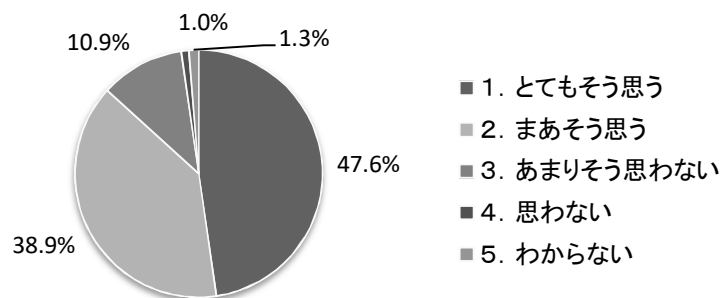
8. 学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすい



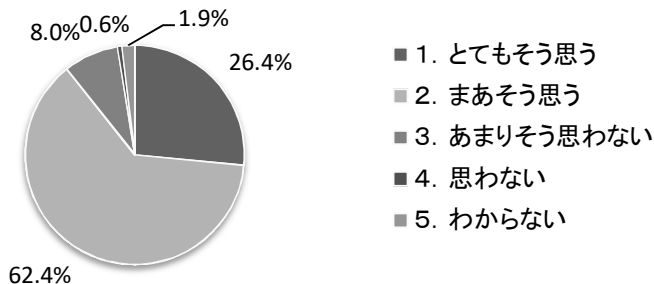
9. 子どもは、毎日楽しそうに小学校へ通っている



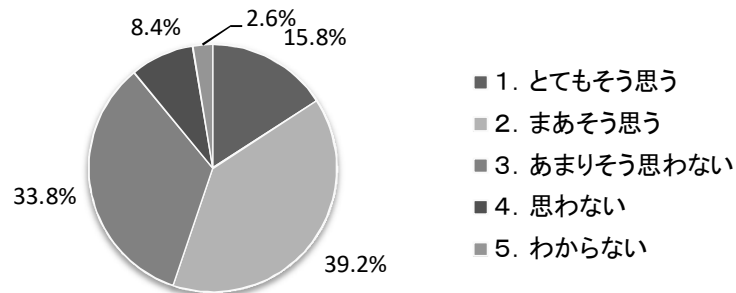
14. 子どもは、早寝早起きして、朝ご飯を食べて登校している



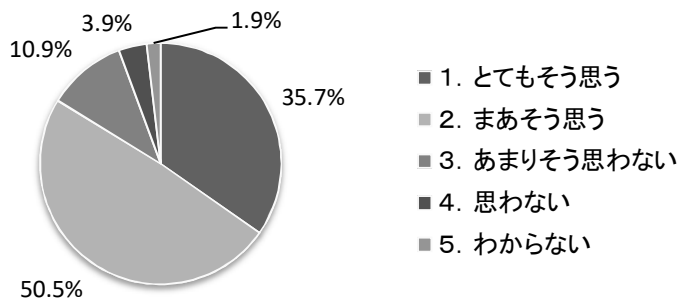
10. 子どもは、学習内容がわかり、基礎的な学力が身についている



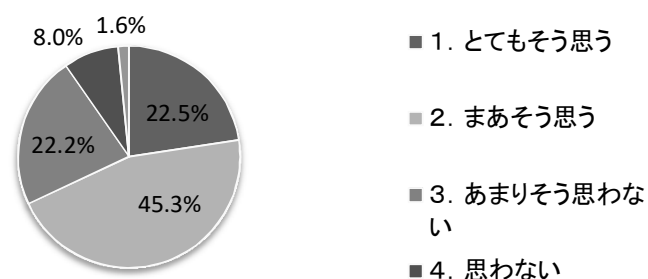
15. 子どもは、進んで学習や読書をする態度が育っている



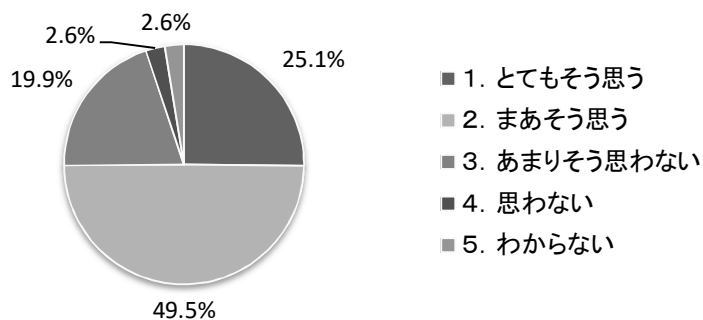
11. 子どもは、学校での出来事をよく話す



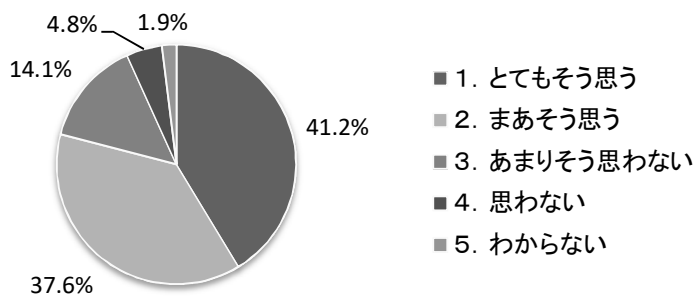
16. テレビやゲームの時間について、家庭でルールを決め、守っている



12. 子どもは、家族や近所の人など、誰にでもあいさつができる



13. 子どもは、給食の時間を楽しみにしている



《 考 察 》

【項目1～3・5、6、7】
 「学校の様子を保護者に伝えること」や「分かりやすい授業の工夫」「生命を大切にすること」「社会のルールを守ること」等、学校の取り組みに対して肯定的な評価をしている保護者が多い。より一層のより良い取り組みを進めていきたい。

【項目4】
 「いじめに対する取り組み」については、肯定的な評価が多いものの、肯定的でない評価も2割近くある。2割は「わからない」と評価している。学校での取り組みがなかなか伝わっていないのが現状である。信頼される学校づくりのため、より一層努力していきたい。

【項目8】
 学校施設については、肯定的な評価が多い。古かったトイレが新しくなったことも関係しているのではないと思う。施設の老朽化は見られるが、美しく使いやすい学校を目指し、努力をしていきたい。

【項目9、10、11、13、14】
 「毎日楽しそうに登校」「基礎学力が身についていること」「学校での出来事を家庭で話す」「給食の時間が楽しみ」「早寝早起き朝ごはん」等については、肯定的な評価が高い値を示している。学力が着実に身に付き、学校に通うのが心から楽しいと児童が思える学校を目指し、これからも保護者・地域と連携していきたい。

【項目12】
 あいさつについては、おおむね肯定的な評価が多い。これからも進んで挨拶ができる子供たちに育てていきたい。

【項目15、16】
 「進んで学習や読書をする」「テレビやゲームの時間について、ルールを決め守っている」については、肯定的な評価が低い。学習や読書の習慣が身につけていない子供が増えてきているのではないと思われる。テレビやゲームの時間やルールを守ることについても学校として子供たちを指導していくとともに、家庭での協力をさらに求めていかななくてはならない。